

2023年度

図書館等複合施設整備事業

第15回 小千谷リビングラボ「at!おぢや」

2023年10月30日（月）

**ゲストのみなさんから提供いただいた
コーヒー/紅茶を片手に
お楽しみください。**

小千谷リビングラボ「at! おぢや」第15回

共有

1. 挨拶・事業説明：小千谷市 19:00-19:10 (10分)

2. リビングラボについて・オリエンテーション：arg 19:10-19:18 (8分)

3. マルシェヤタイについての告知：新潟工科大生 19:18-19:25 (7分)

4. ゲスト紹介 19:25-19:50 (25分)

①ゲスト紹介：arg李 19:25-19:30 (5分)

②吉井和樹氏 (NISCIRO) 自己紹介 19:30-19:40 (10分)

③青木佑子氏 (株式会社スタイルウォーター)、齋藤佑二氏 (Ordinary Coffee Roaster) 自己紹介 19:40-19:50 (10分)

5. 座談会「カフェ×ひと・まち・文化 ～“交差点”をつくる～」 (ファシリテーター：arg李) 19:50-20:55 (65分)

①座談会 吉井和樹氏×青木佑子氏×齋藤佑二氏 19:50-20:40 (50分)

②参加者からの質問等 20:40-20:55 (15分)

6. まとめ 20:55-21:00 (5分)

対話

創造

1. 挨拶・事業説明

3. オリエンテーション

● 共創 ●

小千谷市や事業にかかわるさまざまな立場のひとが
互いに情報を交流し、思い（想い）を共有しながら
市民とともにかたちづくる

「わたしたちの」新しい施設づくり、まちづくりを目指します。

情報環境構築業務 公募型プロポーザル

図書館等複合施設で利用する情報環境の構築を行う事業者について、公募型プロポーザルを実施しました。

優先交渉権者に選定

おぢや複合施設
プロジェクト共同企業体

カフェ運営事業者公募型プロポーザル

図書館等複合施設内のカフェ運営事業者について、公募型プロポーザルを実施しました。

優先交渉権者に選定

NISCIRO



情報環境構築業務 公募型プロポーザル

図書館等複合施設で利用する情報環境の構築を行う事業者について、公募型プロポーザルを実施しました。

選定事業者

おぢや複合施設
プロジェクト共同企業体

カフェ運営事業者公募型プロポーザル

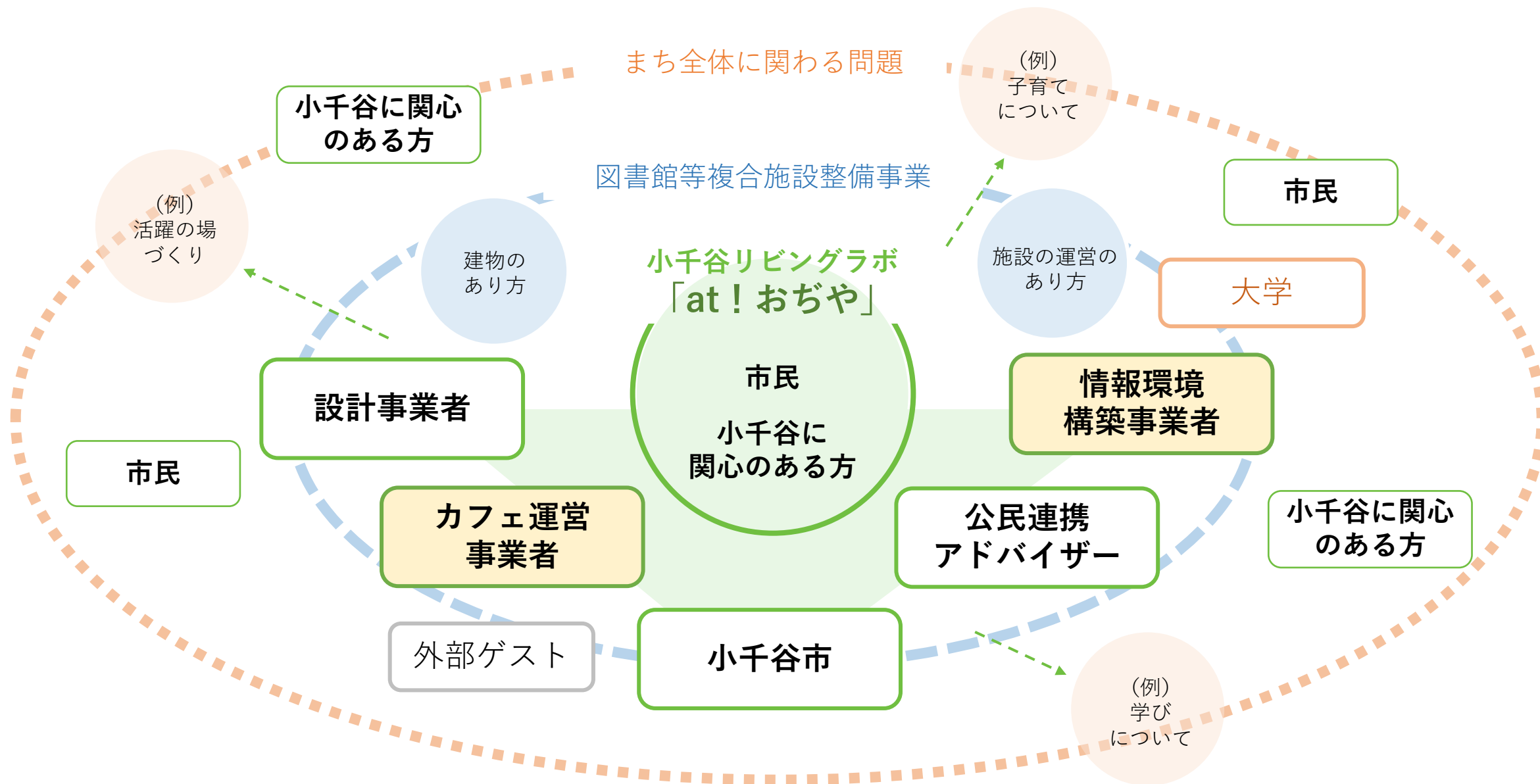
図書館等複合施設内のカフェ運営事業者について、公募型プロポーザルを実施しました。

選定事業者

NISCIRO



小千谷リビングラボ「at!おぢや」の“これから”のイメージ





2022年度の目標

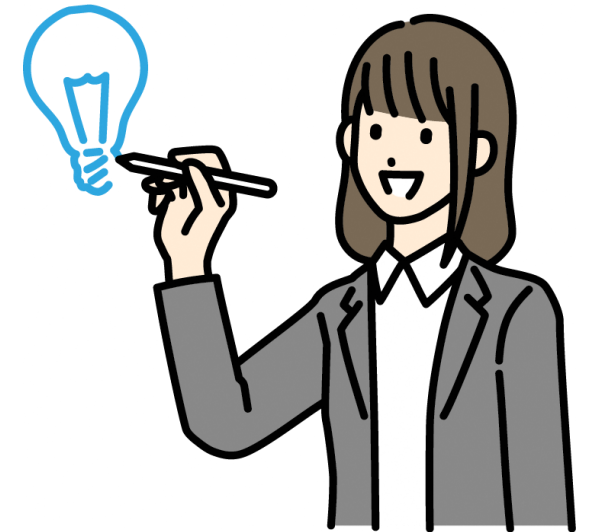
オープン後の施設を想像しながら
活動や体験を見つけ、
企画しよう

2021年度の目標

施設のあり方をともに作り、
施設の使い方を
ともに考え参加しよう

2020年度の目標

市民参加プラットフォームを
育てるための
土台づくりをしよう！



まちと公共施設の未来をともに創造する

第8~12回小千谷リビングラボ「at!おぢや」

ゲストトーク
「集まり動かす、
地域にひらく」

集まり動かす、地域にひらく

アンカーでのプログラムの
企画書をつくろう

「共創」の可能性を
改めて考えてみよう

持ち寄った古い写真で思い出を
語り合い、展示しよう！

オンライン開催

オンライン開催

土台作り

つくる

つかう・参加する

見つけ・動かす

2020年度

2021年度

2022年度

2023年度

開館後

▲ ▲ ▲ 「わたしの本」をつくるプロジェクト ▲ ▲ ▲

おぢや あたら しせつ おも

小千谷に新しくできる施設への想いを みんなで描いてみよう!

えが

at!おぢや参加者の方の
発案で始まりました!

集まった絵に描かれた
「おさかないっぱいの図書館」が
8月に実現しました!

点線内に書いてください



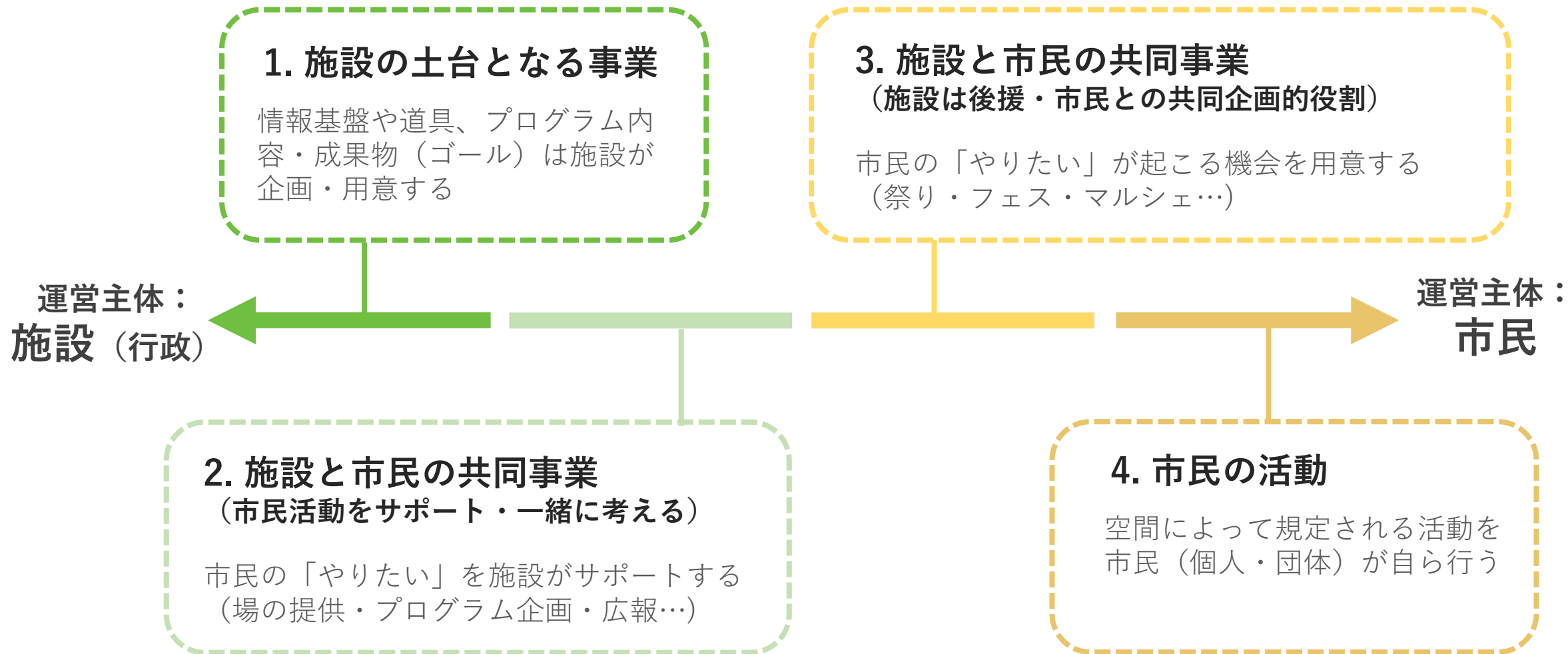
点線内に書いてください



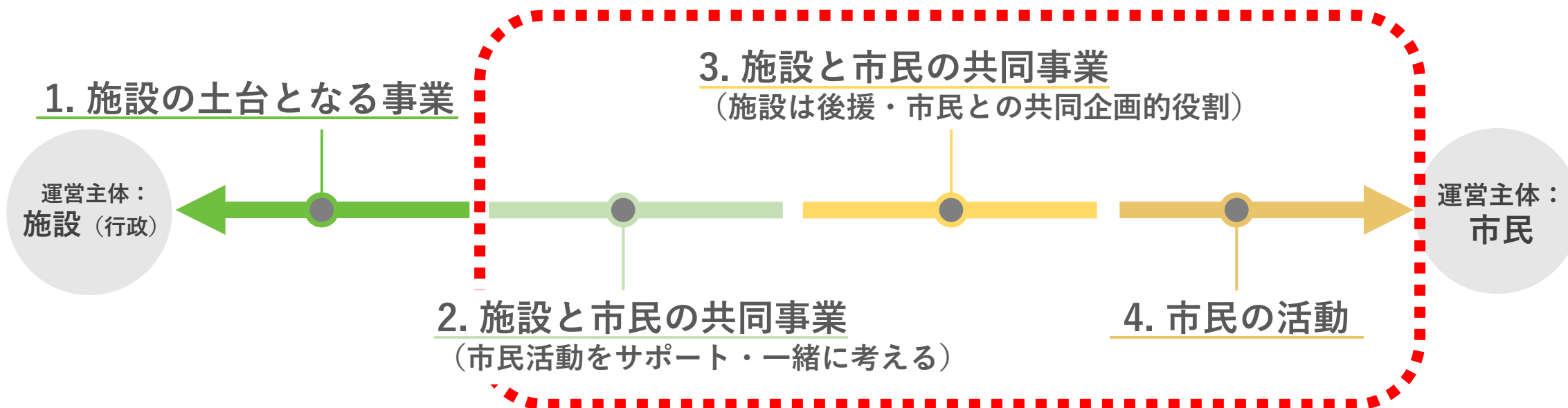
2023年度小千谷リビングラボ「at! おぢや」の目標

コトを起こす場を
自らファシリテート(計画・進行)する
「市民コミュニケーター」になろう

プログラム運営主体のグラデーション



みなさん自身がやりたいことを見つけ、
実際に動き始めてみよう！



まちと公共施設の未来をともに創造する

第13・14回小千谷リビングラボ「at!おぢや」



「わたしたちの施設」の
愛称を考えよう！

ひと箱の本棚づくりから
「わたしの世界（テーマ）」を
表現しよう！



小千谷市図書館等複合施設

わたしたちの施設の愛称が決定しました！

愛称(最優秀賞)

ホントカ。

図書館を核とした複合施設のため、「本とか他にもいろいろあるよ。」の意味と、「ホントか！？」と驚きワクワクする気持ちを表している。

カフェ×ひと・まち・文化
～“交差点”をつくる～

「食アンカー」の紹介

旧小千谷総合病院跡地整備事業 図書館等複合施設

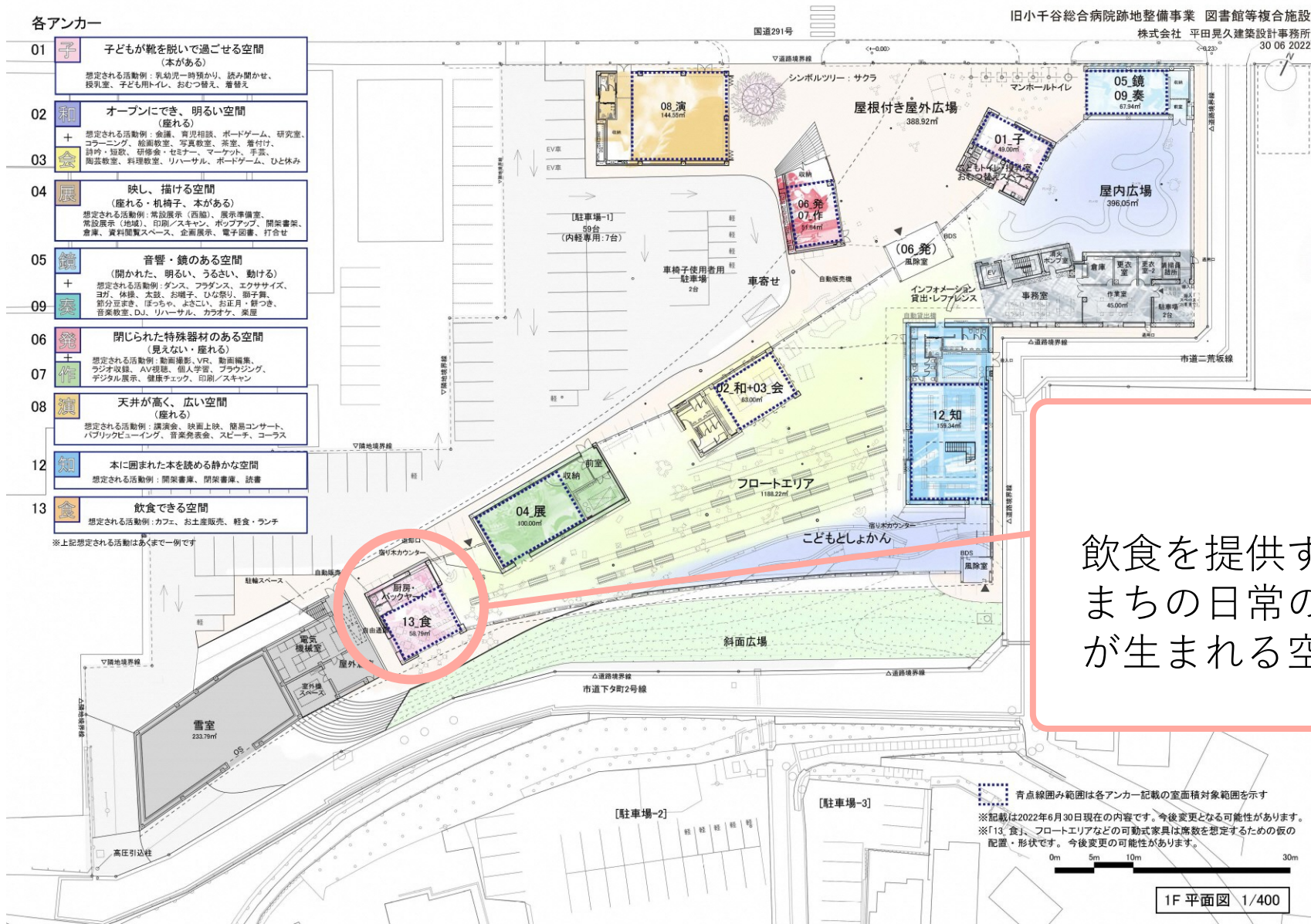
株式会社 平田晃久建築設計事務所

30.06.2022

各アンカー

- 01 **子** 子どもが靴を脱いで過ごせる空間
(本がある)
想定される活動例：乳幼児一時期かり、読み聞かせ、授乳室、子ども用トイレ、おむつ替え、着替え
- 02 **和** オープンにでき、明るい空間
(座れる)
- 03 **+** 想定される活動例：会議、育児相談、ボードゲーム、研究室、コーニング、絵画教室、写真教室、焼き、着付け、習字・短歌、絵巻画・社宅、ワークショップ、手芸、陶芸教室、料理教室、リハーサル、ボードゲーム、ひと休み
- 04 **展** 映し、描ける空間
(座れる・机椅子、本がある)
想定される活動例：常設展示（西画）、展示準備室、常設展示（地域）、印刷/スキャン、ポップアップ、開架書架、倉庫、資料閲覧スペース、企画展示、電子図書、打合せ
- 05 **鏡** 音響・鏡のある空間
(開かれた、明るい、うるさい、動ける)
- 09 **+** 想定される活動例：ダンス、フラダンス、エクササイズ、ヨガ、体操、太鼓、お囃子、ひな祭り、獅子舞、節分豆まき、ぼんちや、よさこい、お正月・餅つき、音楽教室、DJ、リハーサル、カフェ、茶屋
- 06 **鏡** 閉じられた特殊器材のある空間
(見えない・座れる)
- 07 **+** 想定される活動例：動画撮影、VR、動画編集、ラジオ収録、AV視聴、個人学習、ブラウジング、デジタル展示、健康チェック、印刷/スキャン
- 08 **演** 天井が高く、広い空間
(座れる)
- 12 **知** 本に囲まれた本を読める静かな空間
想定される活動例：開架書庫、閉架書庫、読書
- 13 **食** 飲食できる空間
想定される活動例：カフェ、お土産販売、軽食・ランチ

※上記想定される活動はあくまで一例です



食アンカー

飲食を提供するだけではなく、施設や
まちの日常の一部として、憩いと交流
が生まれる空間

青点線囲み範囲は各アンカー記載の室面積対象範囲を示す
※記載は2022年6月30日現在の内容です。今後変更となる可能性があります。
※「13 食」、フロートエリアなどの可動式家具は席数を想定するための仮の配置・形状です。今後変更の可能性あります。

0m 5m 10m 30m

📍 “食”を通して知る・交流する

📍 地域活性化・ビジネス支援

📍 地域を支える

再会・出会い
の場

サードプレイス
リフレッシュ



生活に
根付いている

飲食を提供するだけでなく、本施設やまちの日常の一部として、地域や人、産業とのつながりをつくり、憩いと交流が生まれる空間を目指す。

1. <食>をハブとした地域循環の仕組みづくり
2. 誰もが行きたくなる、魅力的な場とサービスデザイン
3. 小千谷市民の日常の一部となり、文化となる

まちづくりの
プレイヤー
創出

実践的な
ビジネス

商店街の
活性化支援

3. マルシェヤタイについての告知

4. ゲスト紹介

ゲスト紹介①

小千谷市図書館等複合施設 「ホントカ。」 カフェ運営



トークゲスト **吉井和樹さん**

小千谷市片貝町のカフェレストランNISCIRO（ニシロ）バリスタ。2023年6月の公募型プロポーザルにて図書館等複合施設内のカフェ運営事業者に決定。

ゲスト紹介②

須賀川市民交流センターtette（福島県） 市民協働支援



トークゲスト **青木佑子さん**

“奥行きづくり”を生業とするクリエイティブコンサルティングチームスティルウォーターにて東京を拠点に国内外で活動。tette 開館時には、カフェの始動や市民協働を支援。

ゲスト紹介③

須賀川市民交流センターtette（福島県） カフェ運営



トークゲスト 齋藤佑二さん

「可能な限り自分の手で作り出す」をモットーにしたコーヒー屋Ordinary Coffee Roaster店主。2019年1月から2021年9月までtette内のコーヒースタンドOrdinary Coffeeを運営。

5. 座談会

「カフェ×ひと・まち・文化

～“交差点”をつくる～」

5. まとめ